

## 科学研究費補助金（学術創成研究費）研究進捗評価結果

課題番号	17GS0313	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	骨免疫学の創成		
研究代表者名 (所属・職)	高柳 広（東京医科歯科大学・大学院医歯学総合研究科・教授）		

### 【平成20年度 研究進捗評価結果】

該当欄		評価基準
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<b>（評価意見）</b>		
<p>骨免疫学の確立を目指して、精力的に多方面から研究を推進している意欲は高く評価できる。一流誌に多くの論文を発表するなど、研究成果は確実に挙がっており、今後の進展が期待される研究である。一方、研究課題が総花的であり、新しいコンセプトを提案できるような研究に結びつくかどうか不安な面もある。「骨免疫学」が、一般の免疫学とはどのように異なるか明確にし、より焦点を絞って研究を進めた方が、基本的なメカニズムの解明と新しいコンセプトの提案へと発展するのではないか。</p>		

### 【平成22年度 研究進捗評価結果に対する検証結果】

<p>研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。</p> <p>網羅的解析手法や遺伝子改変マウスを利用し、骨代謝に関与する細胞と免疫担当細胞の活性化機構と相互作用を明らかにし、間接リウマチや骨粗鬆症の治療に対する分子基盤を確立した。骨免疫学のパイオニアとして世界の骨免疫学会を牽引し、骨免疫学の創成・発展に貢献している。</p>
--